

旧湯日小学校跡地にグランピング施設がオープン

④資産活用課 ☎36・7124

旧湯日小学校の跡地を活用したグランピング施設「Glamping&Port 結」が3月4日にグランドオープンしました。2月に行われた式典では、関係者が鏡開きでプレオープンを祝



プレオープン式典で鏡開きをする関係者ら

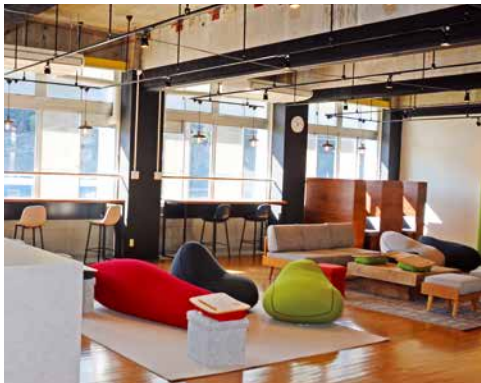


「Glamping&Port 結」(旧湯日小校舎)

いました。染谷市長は「県中部地区で初となるグランピング施設。魅力を積極的にPRし、市内の観光資源と連携をしていただきたい」とあいさつしました。式典後、地域住民への内覧会が行われ、ドームテントや施設内を見学しました。



ドームテントの内部



教室を改装したワークスペース「ワーカーズポート」

令和3年度「市行政への要望」に回答

④商工課 ☎36・7146

11月に島田榛北地区労働者福祉協議会から提出された要望書に対し、2月14日に市が回答しました。

染谷市長は、勤労者のキャリア形成に向けた直接的支援や、介護を抱える家族のサポート・公共交通・市民の困り事に対する行政ルールの明確化などについて説明。県下統一要望の食品ロス削減推進計画の策定に関しては、市が実施するフードドライブ事業を例に「他の福祉的支援につなげていきたい」と語りました。



染谷市長から回答書を受け取る樋熊会長(左から2番目)

初倉地区小中学校の再編方針を決定

④教育総務課 ☎36・7952

市は2月4日、令和3年度第1回島田市総合教育会議を開催しました。

会議では、初倉地区の学校再編について、同地区小中学校再編方針検討委員会から提言された「施設一体型小中一貫校」の可能な限り早い時期(令和15年度予定)の開校を目指す方針を決定しました。また、北部4小学校の跡地活用についても協議。民間事業者などへの公募を進めることを確認しました。

市教委はこれらを踏まえ、3月中に地元説明会を開催する予定です。



今後の方針について意見を述べる濱田教育長(中央)

第2次総合計画後期基本計画への答申書を提出

◎戦略推進課 ☎36・7120

2月4日、来年度から始まる第2次島田市総合計画後期基本計画について審議を重ねてきた「島田市総合計画審議会」が、計画案は適切であるとする答申書を市長に提出しました。

答申書には、市の資源を最大限活用し、市内全体が一体となって発展するような施策の展開などを求める内容が盛り込まれました。同審議会会長の池上重弘静岡文化芸術大学教授は「市全域の人が『住んで良かった』と思える市を目指してほしい」とあいさつしました。



染谷市長(左)に答申書を手渡す池上会長(左から2番目)

島田工業高校の生徒が市役所新庁舎の模型を製作

◎資産活用課 ☎36・7160

島田工業高校の生徒が、現在建設中の島田市役所新庁舎の模型を100分の1サイズで製作しました。

この取り組みは、市の依頼を受けた同校建築科模型班の生徒10人が担当しました。生徒は約8カ月かけ、ジオラマ付きの模型を製作。吹き抜けや外壁などの特徴を盛り込んだほか、庁舎内の各部屋をLED照明で案内する機能も備えました。模型は2月2日、市役所で初めてお披露目。現在は、本庁舎1階ロビーに展示中です。



新庁舎の模型を披露した島田工業高校の生徒

防災標語コンテスト表彰式を開催

◎危機管理課 ☎36・7320

2月2日、市役所会議棟で防災標語コンテスト表彰式を開催しました。

同コンテストは、将来の地域防災を担う小中学生の防災意識を高めることなどを目的に開催。今年度は、944作品(小学生の部346作品、中学生の部598作品)の応募がありました。市による1次選考後、市役所や公民館などで投票を行い、優秀な標語を作った小中学生6人が受賞しました。

【受賞者 小学生の部】

◎最優秀賞

金谷小学校5年 狩集来絆さん

「まだいいかその一言が後かに」

◎優秀賞

島田第四小学校4年 東原彩花さん

「救おうよみんなの命声かけで」

◎奨励賞

島田第二小学校6年 河野花映さん

「訓練は、あなたを守る命綱」

【受賞者 中学生の部】

◎最優秀賞

金谷中学校1年 岡野莉愛さん

「勇気ある 一人の声が街救う」

◎優秀賞

島田第二中学校2年 増本晴香さん

「自分から命を救う行動を」

◎奨励賞

六合中学校3年 杉本康太郎さん

「気をつける 一つの油断が命とり」



表彰式に出席した5人の受賞者と染谷市長



最優秀賞の表彰状を受け取る岡野さん(中央)